

奈良県感染症情報

平成 30 年 第 31 週(7 月 30 日～ 8 月 5 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(7月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.76	(3.26)	↘	→	↘	↓
2	ヘルパンギーナ	2.53	(3.00)	↗	↑	↘	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	1.50	(1.53)	→	→	→	↓
4	手足口病	1.03	(1.76)	↘	↘	→	↘
5	伝染性紅斑	0.41	(0.18)	↑	↑	↑	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

ヘルパンギーナの報告数が多い状態が続いています。吉野保健所管内では先週より増加し、定点当たり報告数が6.0と、警報開始基準値に達しました。ワクチンはないため、感染者との密接な接触を避け、こまめな手洗いを励行するなど、感染予防対策に努めましょう。

伝染性紅斑の報告数が県内全域で増加し、特に奈良市保健所管内や中和保健所管内で増加しています。両頬にリンゴのように赤い発疹が出ることから、「リンゴ(ほっぺ)病」と呼ばれることもあります。この発疹が出る前が感染力(人にうつす力)が強く、発疹が現れる時期には感染力はほぼ無くなっており、患者との接触を避けることでの予防は難しいため、手洗い、うがいなどの基本的な感染予防対策を心がける必要があります。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(平成 30 年 7 月) ◆

*ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
アストロ		1			感染性胃腸炎(1)
アデノ 1		1			溶連菌(1)
アデノ 2		3			感染性胃腸炎(1)、発疹症・不明熱(1)※、不明(1)
エコー 7		1			扁桃炎(1)
コクサッキーA群 10			1		ヘルパンギーナ(1)
コクサッキーB群 4		1			発疹症・不明熱(1)※
ノロ GII.2 2	2	1			感染性胃腸炎(2)、感染性胃腸炎・ノロウイルス腸炎(1)
ノロ GII.6 1	1				感染性胃腸炎・ロタウイルス腸炎(1)
ヒトパレコ 3	2				ウイルス性敗血症(2)
ライノ A 1	1				咽頭結膜熱(1)
ライノ C 1		1			発疹症(1)

※重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 31 週 7 月 30 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	12 (0.35)	1 (0.11)	1 (0.11)	4 (0.57)	6 (1.00)			
咽頭結膜熱	5 (0.15)	1 (0.11)		2 (0.29)	2 (0.33)			
A群溶連菌咽頭炎	51 (1.50)	8 (0.89)	11 (1.22)	4 (0.57)	26 (4.33)	1 (1.00)	1 (0.50)	
感染性胃腸炎	94 (2.76)	22 (2.44)	27 (3.00)	7 (1.00)	36 (6.00)	1 (1.00)	1 (0.50)	
水痘	4 (0.12)				4 (0.67)			
手足口病	35 (1.03)	5 (0.56)	8 (0.89)	10 (1.43)	8 (1.33)		4 (2.00)	
伝染性紅斑	14 (0.41)	3 (0.33)	2 (0.22)	3 (0.43)	5 (0.83)		1 (0.50)	
突発性発しん	9 (0.26)	2 (0.22)	3 (0.33)		4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	86 (2.53)	16 (1.78)	25 (2.78)	26 (3.71)	7 (1.17)		12 (6.00)	
流行性耳下腺炎	3 (0.09)		2 (0.22)		1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.80)	1 (0.33)	3 (1.00)	2 (1.00)	2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市3、郡山1、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2件(奈良市2)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(中和2) 梅毒2件(奈良市1、郡山1) 百日咳2件(奈良市2、17歳、35歳)

❖ 第31週のトピックス ❖

◆IDWR 2018年第29号<注目すべき感染症> 手足口病
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/id/636-disease-based/ta/hfmd/idsc/idwr-topic/8222-idwrc-1829.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																						7841	
	女																							7811
RSウイルス感染症	男	1		6	1																		9	165
	女		2		1																			3
咽頭結膜熱	男			2																			2	214
	女			1	1		1																	3
A群溶連菌咽頭炎	男				2	9	2	6	3	3	2	2	2		1								32	1061
	女			2	2	1	2	1	4	1	2	1	1		2								19	951
感染性胃腸炎	男	1	5	11	3	5	4	3	1	1	3	1	3	2	8								51	3083
	女		6	7	4	6	4	1	3	1	1	1		3	7								43	2685
水痘	男				1					1													2	144
	女										1												2	162
手足口病	男	1		4	5	3	2	1				2											18	215
	女		4	6	2	1		2		1				1									17	187
伝染性紅斑	男			1			1	3															6	89
	女			1	1		2		2	1	1			1									8	92
突発性発しん	男			2	2																		4	231
	女		2	2			1																5	201
ヘルパンギーナ	男		7	15	12	4	3	1		1	1	1	1										46	302
	女		5	13	12	4		4	1														40	253
流行性耳下腺炎	男			2		1																	3	41
	女																							33
急性出血性結膜炎	男																							1
	女																							3
流行性角結膜炎	男			1		1											2			1			5	55
	女				1							1									1		3	63
細菌性髄膜炎	男																							4
	女																							6
無菌性髄膜炎	男																							4
	女																							1
マイコプラズマ肺炎	男			1																			1	12
	女																							11
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							32
	女																							22

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

